

岐阜高校における「ふるさと教育」の取組

- ◆ 各取組を通じて、グローバルな視点も取り入れ、教科横断的・探究的な学びを継続的に推進
 - ・ 研究に科学的な知見や手法を取り入れ、学術的な研究としての質を向上
 - ・ 研究成果を外部のコンクールや学会発表等へ積極的に出品することにより、成果を広く地域に還元
- ◆ STEAM 教育の理念を踏まえ、各取組について、教科横断的な展開を取り入れるなどの深化・充実を図りつつあるところ

「ふるさと教育」に関する主な取組

✓ グローバルに活躍する卒業生による講演会

- ・ リーダーとしての視点や考え方、経験を聴くことで、自分の将来像を明確化

【講師】みずほ銀行常任顧問、
県総合医療センター新生児内科医長 等



✓ 外国の大学生等や他県高校生と英語で討議や発表会

- ・ 新しい価値観・異文化への理解を深め、英語力の必要性を再認識

【内容】英語エンパワーメントプログラム、
即興型英語ディベート大会、海外研修 等



✓ 各界の専門家による領域別の職業・学問体験プログラム

- ・ 職業や学問に関する体験プログラムを通じて生徒の向学心や研究に対する意識を醸成

【領域】政治、芸術、医療、教育、工学、科学 等



✓ 全国的なコンテスト等に向けた他校(全国)との合同学習会

- ・ 「科学の甲子園」や「模擬国連大会」に向けて、全国で優秀な成績を残している高校との合同学習会
- ・ 中学生にもオンラインで公開し、学校種を超えた探究的な学習を推進

【合同学習会】 全国から 11 校が参加 (R2)



✓ 新たな技術や考え方を取り入れた最先端科学体験プログラム

- ・ 理系・文系を問わず、科学的知識を活用し、証拠に基づく結論を導き出す力を育成

【内容】航空宇宙、超電導技術、化学素材、
生命倫理、プログラミング 等



✓ 大学や研究機関等が実施する高大接続プログラムへの参加

- ・ 大学の研究室を訪問し、ゼミ形式の講義や研究のあり方を学習

【連携大学】東京大、名古屋大、岐阜大 等

